

1213  
四月

社会保障費伸び  
4800億円弱に

## 予算抑制 政府が最終調整

政府は、6千億円と見込まれる来年度の社会保障予算の伸びについて、480億円弱に抑制する方向で最終調整に入った。薬の公定価格「薬価」の引き下げ(500億円超)、40~64歳で所得の高い人たちが払う介護保険料の段階的引き上げ(約30億円)などにより抑制する。財政再建の観点から社会保障費の伸びの抑制は、来年度予算編成の焦点になっていた。伸びが6300億~6700億円だった2016~18年度は、年5千億円程度に抑制した。